

# 指定障害者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定める 条例の制定について

保健福祉部障害福祉課

## 1 制定の趣旨

障害者自立支援法（平成17年法律第123号）の一部改正に伴い、指定障害者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等を定めるため、新たに条例を制定しようとするものである。

## 2 条例の概要

指定障害者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準等については、従来、障害者自立支援法に基づく指定障害者支援施設等の人員、設備及び運営に関する基準（平成18年厚生労働省令第172号。以下「基準省令」という。）及び障害者自立支援法施行規則（平成18年厚生労働省令第19号。以下「施行規則」という。）で定められていたが、地方分権改革により、都道府県の条例で定めることとされたため、次のとおり定めることとする。

### (1) 指定障害者支援施設の人員、設備及び運営に関する基準

#### ア 本県の実情を踏まえた独自基準

指定障害者支援施設における非常災害対策に関する基準として、震災、風水害、火災その他の非常災害に備えるため、利用者の安全確保のための対策を具体的に講じなければならない旨を定めることとする。

#### イ その他の基準

アのほか、指定障害者支援施設における従業員の配置、訓練・作業室等の設備、サービスの提供等に関する基準については、基準省令と同様の内容を定めることとする。

### (2) 指定障害者支援施設の設置者の資格に関する基準

施行規則と同様の内容を定めることとする。

## 3 施行期日等

- (1) 平成25年4月1日から施行する。
- (2) 所要の経過措置を規定する。